

スマイルタウンくりはら委員会 基本方針

委員長 渡邊 登

1 栗原市の子供達の多くは雇用不安や人口減少、生活の利便性や生活環境に対する不安か
2 ら将来も栗原に住み続けることはできないという意識を持っていることが現状です。この
3 ことは反面、栗原の魅力を知り、将来への不安がなくなれば、この地域にずっと住み続け、
4 生まれ故郷を自分達の手で良くしていきたいとする意識の向上へと繋がることを期待させ
5 てくれます。意識の向上のために、まずは、私達 J C が大人達の意識を変え、子供達にこ
6 の地域への郷土愛を育み、自身と誇りを持って生きるための魅力を発信することで、「人と
7 人との繋がり」を創造できる絆を育む心豊かな地域づくりをしていく必要があります。

8 まずは、絆を育む心豊かな地域づくりのために、継続事業である第5回ジョブK i d s
9 スマイルタウンくりはら2017を開催し、地元企業の職業体験を通じて子供達が栗原の
10 職への魅力を知ることで将来への夢と希望を育むことができるようにします。そして、事
11 業計画においては、これまでに過去4回の経験で得た反省点をもとにしっかりとした基盤
12 構築を行うために、10ヵ年計画中間年での修正と検証を行います。さらに、市民先導型
13 の事業へと昇華させるために、我々メンバーだけではなく、協力企業はもちろんのこと、
14 栗原市をはじめとする行政・他団体を巻き込んだ実行委員会の立ち上げを推進できるよう
15 な事業を模索し、地域づくりへの参画意識を醸成します。また、多くの一般市民を巻き込
16 むために、広報誌・ホームページ・SNS等を活用することで認知していただき、積極的
17 な企業・行政への訪問や企業・行政・他団体を対象とした合同説明会を定期的で開催す
18 ることで事業の趣旨を理解していただき、魅力を伝えることで積極的な参画を推進します。

19 本事業を通じ、子供達に栗原の職に対しての魅力が生まれ、夢を育むことで栗原への誇
20 りを持ち、将来もこの地域に住み続けたいと思えるような青少年の育成へ繋げるとともに、
21 事業への参画により大人達の意識が変わり、企業・行政・他団体が一体となり、「人と人
22 の繋がり」を構築することで、「絆を育む心豊かな地域づくりを創造しよう」を実現します。

23

24 <事業計画>

- 25 1. 行政・他団体を巻き込んだ実行委員会立ち上げの推進
- 26 2. ジョブK i d s スマイルタウンくりはら10ヵ年計画中間年での修正と検証
- 27 3. 企業・行政・他団体を対象とした定期的な合同説明会の開催と積極的な参画推進
- 28 4. 第5回ジョブK i d s スマイルタウンくりはら2017の開催
- 29 5. 全員参加型の会員拡大